

さくら

令和6年(2024)1月発行

社会福祉法人はつき会
特別養護老人ホームさくら荘 広報委員会
高松市林町76番地14 (087)868-0700
[https:// hatsukikai.or.jp](https://hatsukikai.or.jp)
ホームページにブログを開発しています。



こちらのQRコードからご覧になれます。



平穏に感謝して

社会福祉法人はつき会
理事長 松村 雅彦

明けましておめでとうございます。

旧年中はたいへんお世話になりましたことに礼を申し上げるとともに、本年が皆さんにとってより良い一年でありますようお願いいたします。さて昨年は、ウクライナに続きパレスチナで紛争が再発し、戦争に明け暮れた一年でした。新型コロナウイルス問題がやっと下火になってきた矢先の出来事でした。イスラエルによる容赦ない攻撃が、ガザ地区の多くの人々をたいへん悲惨な状況に追い込みました。目を覆うばかりです。パレスチナ問題は、イスラエル人とパレスチナ人の長年の様々な確執が生んだ「世界で最も解決の難しい紛争」と呼ばれています。う〜ん、難しいです。知れば知るほど難しい。でも、なんとか解決はできないものか。でも、難しい。今は、いつか英雄が出現してこの難題に打ち勝つことを願うのみです。

このような中でも平穏に新年を迎えられたことを、皆さんとともに感謝しつつ、私の新年のご挨拶とします。



特別養護老人ホームさくら荘
ケアハウス花みずき 施設長 秋山 浩一

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお喜びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が2類相当から5類感染症に移行して、初めての新年を迎えることとなりました。現在、市中では、マスクやうがい、手洗いなどの基本的な感染対策を行う方も減少し、そのため、コロナをはじめインフルエンザなどの感染症が猛威を振っています。

新型コロナ感染症は、感染当初に比べウイルスが弱毒化してきているといわれており、感染しても軽症で終わる方が増えておりますが、高齢者の皆様にとっては、いまだ大きな脅威であることには変わりなく、施設といたしましては、様々な感染症に対し、決して感染者を出さないよう感染対策を徹底してまいりたいと存じます。

本年こそは、皆様方が安心して健やかな生活を送れる年となるよう心より祈念申し上げますとともに、我々職員一同は、より一層のサービスの向上に取り組み、地域の皆様との繋がりを大切に、利用者皆様方の安心・安全を第一に、ご家族様も含め、皆様方がぬくもりを感じあたたかい施設となるよう、誠心誠意努めてまいりたいと存じます。本年も旧年同様ご支援・ご指導を賜りますようお願いいたします。

おやつ作り



プリンアラモードを入居者の方々と一緒に作りました。上手に出来上がりました。みなさん笑顔で頂きました。



紅葉ドライブ

11月下旬に入居者の方々が、紅葉ドライブに出かけました。もみじの葉が色づいており、「きれいやね。」と喜ばれていました。



クリスマスツリー



クリスマスツリーの飾り付けを利用者の方々と一緒に行いました。皆さん綺麗と喜ばれていました。



もちつき



12月28日に餅つきを行いました。杵と臼で行い、皆様から大きな掛け声とともにつきあがりました。美味しいお餅が完成しました。

高齢者支援推進事業実施報告



11月29日午前10時より林コミュニティセンターにて高齢者支援推進事業を開催しました。「ウン知育教室」をテーマとして行いました。關のお話や体操・ストレッチなどを教わりながら参加者全員で行いました。参加者からは「家でもできることは続けよう」などの声がありました。

消防訓練



消防避難訓練を行いました。消火器や発電機の使い方学びました。



介護の相談・悩み等ございましたら、さくら荘老人介護支援センターまでお気軽にお問い合わせください。

(087)868-0720



苦情受付窓口

さくら荘ではご利用者、ご家族からの苦情に適切に対応する体制を整えています。館内に苦情受付ボックスを設置しています。